

平成29年度 第2回 目黒区障害者自立支援協議会 会議録

名 称	平成29年度 第2回 目黒区障害者自立支援協議会 本会
日 時	平成29年10月13日（金）午後6時～午後8時10分
会 場	目黒区総合庁舎 大会議室
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 専門部会からの報告</li> <li>2. 緊急対応について</li> <li>3. 協議会学習会について</li> <li>4. 協議会イベントについて</li> <li>5. 区からの報告</li> <li>6. 地域生活拠点の進捗状況</li> <li>7. その他</li> </ol>
出席者	<p>岩崎会長、北本副会長、松尾委員、橋本委員、町田委員、阿部委員、徳永委員、山田委員、松原委員、白鳥委員、松本委員、山下委員、五十嵐委員、武井委員、田村委員、酒井委員、篠崎委員、保坂委員</p> <p>欠席 雨谷委員、渡辺委員、中村委員、田島委員</p>
配布資料	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 専門部会からの報告</li> <li>2 緊急対応について</li> <li>3 協議会学習会関連</li> <li>4 イベントについて</li> <li>5 地域福祉審議会関連</li> <li>6 地域生活支援拠点事業に関する準備状況</li> </ol>
会議の報告及び主要な発言	<p>1について 相談支援部会から「相談支援専門員とは？」というチラシを作成したという報告があった。資料1参照</p> <p>2について 緊急対応についての行政の体制が分かりづらいという指摘があった。 今後設置される地域生活拠点を踏まえた緊急連絡先と機能等の分かり易い内容のものを障害福祉課として提示する。 障害児虐待に関する内容では警察が入らざるをえないようなケースもあって、その後の相談支援事業所等との関係性の維持に課題が残るケースもあるという意見もあった。資料2参照</p> <p>3について 協議会の学習会ではないが、介護保険事業所連絡会の学習会に障害関連団体の人たちも参加できるようにしているが、最近参加者が少ないので参加してほしいという意見があった。資料3参照</p> <p>4について 誰もが楽しみ障害理解を深めるという趣旨から、イベントの内容について意見を募った中</p>

で、手話劇が良いのではないかという意見があった。今後は他の内容も含めて実行委員会で検討することになった。資料4参照

5について

目黒区保健医療福祉計画、介護保険事業計画及び障害者計画の改定を行うので、パブリックコメント等を通じて意見を出してほしい。資料5参照。

詳細は目黒区のホームページを参照。

東山の発達障害支援拠点の事業所がプロポーザル方式で、10月上旬に社会福祉法人清峰会（本部は福島県）に決定した。

6について

目黒第四中学校跡地のグループホームと合築ということでグループホーム機能も活かして対応していく。

今年度中に、既存事業者や地域とのネットワーク作りを行っていく。

平成30年度からの活動開始になるが、できる事からで始めるということになるだろう。

資料6参照。

7について

特になし。